

令和7年度(2025年度)公共用水域の水質測定結果について(概要)

1 調査地点

1-1 河川調査地点一覧(全27地点)

流域名	河川名	測定地点名	環境基準点	類型(生活環境)
白 川	白 川	吉 原 橋	◎	A
坪 井 川	坪 井 川	堀 川 合 流 前	◎	A
		高 橋	-	C
		高 平 橋	-	
		打 越 橋	-	
		行 幸 橋	-	
		春 日 橋	-	
		上 代 橋	◎	
		千 金 甲 橋	◎	C
	堀 川	坪 井 川 合 流 前	◎	D
	井 芹 川	鎧 田 橋	-	A
		北 迫 橋	-	
		釜 尾 橋	-	
		山 王 橋	◎	
		尾 崎 橋	◎	B
緑 川	加 勢 川	砂 取 橋	-	A
		江 津 斎 藤 橋	-	
		秋 津 橋	-	
	天明新川	三 俣 橋	-	B
		六 双 橋	◎	
		裏 橋	-	
	浜戸川	市 口 橋	-	B
		島 田 橋	-	
	仁子川	浜 戸 川 合 流 前	-	-
菊池川	合志川	宝 田 橋	-	A
	豊田川	舟 島 小 橋	-	-
	木葉川	中 谷 川 合 流 前	-	-

1-2 海域調査地点一覧(全4地点)

海 域 名	測定地点名	緯度	経度	類型(生活環境)
有 明 海	St-6 坪井川河口	N32° 47' 42"	E130° 36' 22"	B
	St-7 白川地先	N32° 47' 42"	E130° 34' 52"	A
	St-8 緑川河口	N32° 43' 06"	E130° 35' 52"	B
	St-9 緑川地先	N32° 42' 52"	E130° 34' 22"	A

※1 海域は上記調査地点全て環境基準点に指定されています。

※2 緯度・経度は世界測地系です。

2 測定項目

2-1 生活環境項目

生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められています。本調査では、31地点(河川27、海域4)において調査を実施しました。

2-2 健康項目

人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準として27項目の環境基準が定められています。本調査では、29地点(河川27、海域2)において調査を実施しました。

2-3 特殊項目等

環境基準項目には定められていませんが、環境の汚濁状況を把握するために調査しています。本調査では、29地点(河川27、海域2)において調査を実施しました。

2-4 要監視項目

要監視項目とは、「人の健康の保護に関連する物質であるが、公共用水域等における検出状況等から見て直ちに環境基準とはせず、引き続き知見の集積に努めるべき物質」として平成5年に設定されたものです。本調査では、6地点(河川5)において調査を実施しました。

2-5 要調査項目

要調査項目とは、「個別の「水環境リスク」は比較的大きくない、又は不明であるが、環境中での検出状況や複合影響等の観点からみて、「水環境リスク」に関する知見の集積が必要な項目」として選定されたものです。本調査では、6地点(河川5)において調査を実施しました。

※ 過去の実績や半導体関連企業進出に対する監視強化に応じて、地点ごとに測定項目や測定頻度が異なります。

3 測定結果

3-1 人の健康の保護に関する項目(健康項目)の測定結果

概ね良好な状態でしたが、以下の項目について環境基準値を超過していました。

項目	河川名	測定地点名	測定値	環境基準
ふっ素	堀 川	坪 井 川 合 流 前	0.82mg/L	0.8mg/L

3-2 生活環境の保全に関する項目(生活環境項目)の測定結果

全体的な傾向としては概ね良好な状態でしたが、以下の項目について環境基準を超過していました。

項目	河川・海域名	測定地点名	測定値	環境基準
BOD	坪 井 川	高 橋	6.1mg/L	5mg/L
		高 平 橋	5.3mg/L	
		行 幸 橋	5.2mg/L	
COD	有 明 海	S t - 6	3.7mg/L	3mg/L
		S t - 7	3.7mg/L	2mg/L
		S t - 8	4.0mg/L	3mg/L
		S t - 9	3.2mg/L	2mg/L
大腸菌数	白 川	吉 原 橋	3200CFU/100mL	300CFU/100mL
	坪 井 川	堀 川 合 流 前	1200CFU/100mL	
		上 代 橋	1100CFU/100mL	
	有 明 海	S t - 7	42CFU/100mL	20CFU/100mL
		S t - 9	46CFU/100mL	
全りん	有 明 海	S t - 7	0.055mg/L	0.05mg/L
		S t - 9	0.067mg/L	

3-3 要監視項目の測定結果

6地点(白川(吉原橋)、坪井川(高橋、上代橋)、井芹川(尾崎橋)、加勢川(秋津橋)、天明新川(六双橋))において調査を実施し、全ての地点において指針値を満たしていました。

※ 環境基準及び指針値の達成状況は年間のデータで評価します。